

令和2年度若年技能者人材育成支援等事業 実施状況報告

(令和2年11月30日現在)

(1) 地域における技能振興事業の実施について

区分	実施計画	実施状況															
① 技能五輪 全国大会 の予選の 実施等	<p>ア 技能五輪全国大会予選の実施</p> <p>独自の選考基準にて推薦する職種のうち、下記の2職種について、技能検定とは別に予選会として競技を行います。</p> <p>【競技職種及び参加予定人数】</p> <p>職 種：試作モデル製作／日本料理</p> <p>人 数：3名／5名 計8名</p> <p>実施時期：6月下旬～7月上旬実施予定／3月上旬</p>	<p>ア 技能五輪全国大会の予選の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職種：試作モデル製作 ・当初予定日：7月15日 <p><u>全国大会参加希望者がいなかったため、大会予選中止。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職種：日本料理 ・2月下旬～3月中旬実施予定 															
	<p>イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施</p> <p>技能五輪及び若年者ものづくり競技大会に参加する選手及び指導者に対して旅費及び工具運搬費を助成する。</p> <p>(ア) 技能五輪全国大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：愛知県（4泊5日） ・予定人数：18人（選手9、指導者9） <p>(イ) 若年者ものづくり競技大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：広島県（3泊4日） ・予定人数：12人（選手6、指導者6） 	<p>イ 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施</p> <p>(ア) 第58回技能五輪全国大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：11月13日～16日（愛知県） <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種名</th> <th>選手旅費</th> <th>指導者旅費</th> <th>工具等運搬費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械製図</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>建築大工</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(長崎工業高等学校)</p> <p>(イ) 第15回若年者ものづくり競技大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>競技大会中止のため、参加支援なし。</u> 	職種名	選手旅費	指導者旅費	工具等運搬費	機械製図	1名	1名	1名	建築大工	1名	1名	1名	計	2名	2名
職種名	選手旅費	指導者旅費	工具等運搬費														
機械製図	1名	1名	1名														
建築大工	1名	1名	1名														
計	2名	2名	2名														

区分	実施計画	実施状況
<p>②ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組</p>	<p>ア ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の活用</p> <p>(ア) イベント</p> <p>「長崎県の技の祭典！技能まつり」の開催 県民に「ものづくり」のすばらしさを理解していただくため、県内の熟練技能者及びIT技術者等による「ものづくり体験」、「製作実演」、「ステージイベント」、「パネル・作品等の展示」を行う。また、このことにより県民に対して、広く「ものづくり」への親しみ、意欲を喚起し、技能の重要性や必要性の理解促進を図るとともに、職業意識の形成、後継者育成等にも寄与し、県内産業の活性化を図ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：出展団体20団体程度 ・時期：令和2年11月予定 ・会場：長崎市浜町 「ベルナード観光通り」予定 ・集客人数：小中学生を中心とした一般県民対象、約1万人 ・ものづくり体験参加者：約2,000人 <p>(イ) 地域での体験教室の実施</p> <p>離島を含む県内各地の地域の小中学校、公民館等などで年間を通し、地域関係者と連携協力し創意工夫を凝らして地域産業の特性を活かした「ものづくり体験」を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：公民館4回、ミニイベント4回、小中学校5校 ・対象：小中学生の親子を中心に年間参加者600人以上 	<p>(ア) 及び(イ)において、新型コロナウイルスの影響のため実施できなかった。</p> <p>(ア) イベント</p> <p><u>「長崎県の技の祭典！技能まつり」</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初予定日：11月8日（日） ・中止理由 <p>①県内の新型コロナウイルス感染者が7月に入り急速に増加し、潜在的な無症状感染者がいることが推測され、来客者、体験参加者並びに参加予定団体指導者の安全を十分に確保する事は困難と判断したため。</p> <p>②ものづくり体験者を事前予約制とする予定であったが、感染拡大状況から応募者が少ない事が予想され、技能まつりを実施する十分な効果が見込まれないと判断したため。</p> <p>③出展団体からの意向締め切りを8月上旬としていることから、7月中に決定する必要があったため。</p> <p>(イ) 地域での体験教室の実施</p> <p>①公民館等4回・ミニイベント3回については、下記理由により中止。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月末に予定していた<u>佐世保高等技術専門校「夏休みものづくり体験教室」</u>については、佐々町からの7月中のイベント自粛要請のため。 ・8月上旬に予定していた<u>県央地区子供会「親子ものづくり体験教室」</u>については、県内の新型コロナウイルス感染者が7月に入り急速に増加し、潜在的な無症状感染者がいることが推測され、申込先からの辞退があったため。 ・8月下旬、12月下旬に開催予定の<u>県央技能士会「親子ものづくり体験教室」</u>においては、幼児の同伴が毎年多いことからソーシャルディスタ

区分	実施計画	実施状況
	<p>(ウ) ものづくりマイスター以外の熟練技能者の派遣による実技指導</p> <p>企業や農業系学科等のある高等学校にもものづくりマイスター対象外職種の熟練技能者を派遣し、技術指導を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模：年間を通じて15回 ・受講者：延べ105名予定 ・対象職種：フラワー装飾、園芸装飾など 	<p>ンスの面で新型コロナウイルス感染予防対策を十分に確保できない可能性があり、指導を予定していた団体からの辞退があったため。</p> <p>・8月23日に実施を予定していたミニイベント「<u>佐世保市中央公民館親子ものづくり体験教室</u>」については、7月に入り感染者が県内で急速に増加し、開催地区での感染者も確認され、感染予防対策を講じたうえで実施したとしても参加者・指導者等の安全を十分に確保する事が困難と判断し、また申込希望者も定員の半数にも満たず、その後も希望者の増員が見込めなかったため。</p> <p>・11月に実施を予定していた「ものづくり体験教室」については、<u>長崎高等技術専門校及び佐世保高等技術専門校主催の「技能のひろば」</u>が中止となったため。</p> <p>②その他、フラワー装飾・菓子製造職種の熟練技能者を派遣しての体験授業</p> <p>小学校1校、中学校3校、104名（11月末） 小学校2校、中学校5校、211名（3月末）</p> <p>(ウ) ものづくりマイスター以外の熟練技能者の派遣による実技指導</p> <p>高校 延べ8校、企業2社、受講者66名（11月末） 高校 延べ9校、企業2社、受講者82名（3月末）</p> <p>フラワー装飾、機械プラント製図職種の技能検定課題等を使用して、熟練技能者による実技指導を行った。</p>

区分	実施計画	実施状況
	<p>イ 技能競技大会展の実施について</p> <p>中央センター主催の九州ブロックで開催する技能競技大会展について、当団体の会員等に対し周知・広報を行う。またセンターからの要請に応じて技能競技大会展参加企業と連携を図り、協力していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央センターと協議し実施 <p>ウ 技能士展の実施について</p> <p>中央センター主催の九州ブロックで開催する技能士展について、当団体の会員等に対し周知・広報を行う。またセンターからの要請に応じて関係団体等と連携を図り、協力していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央センターと協議し実施 <p>エ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央センターが示す編集方針に沿って被表彰者に対して取材を行い、取材結果をセンターへ提出する。 <p>オ 「地域発！いいもの」応援事業の実施について</p> <p>地域で行われている技能振興や技能尊重の気運を更に高め、地域の活性化を図るため、地域で行われている「産業振興」、「技能者育成」等に資する特色ある取組を「地域発！いいもの」として選定し、国民へ周知することで、これらの取組を応援する事業。</p> <p>事業募集要領に基づき、県、市、町、商工会、商工会議所、団体会員及び関係団体へ文書による周知協力依頼と情報収集を行うと共に当協会機関誌・HPへ掲載し、広く募集につとめ、申請者の掘り起こしを行う。</p>	<p>イ 技能競技大会展の実施</p> <p>センターからの要請なし</p> <p>ウ 技能士展の実施について</p> <p>センターからの要請なし</p> <p>エ 卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被表彰者1名（陶磁器製造職種） <p>紹介コンテンツ作成については、被表彰者の希望なし。</p> <p>オ「地域発！いいもの」応援事業の実施について</p> <p>当協会機関紙において、前年度認定事業所（2事業所）の紹介を行うとともに、当協会HPにおいて新規応募に係る募集案内と、県、市町村、商工会、商工会議所、団体会員及び関係団体へ文書による周知案内を行った。</p> <p>応募期限：令和2年11月6日（申請なし）</p>

区分	実施計画	実施状況
	<p>カ グッドスキルマーク事業の実施について</p> <p>グッドスキルマークとは、技能検定制度に合格した一級技能士等がその技能を駆使した製品等であることを示すためのマーク。優れた技能を駆使した付加価値の高い製品等であることを、直接、国内外の消費者に対してアピールし、ものづくり日本の再興と熟練技能の継承を図るもの。</p> <p>事業募集要領に基づき、県、市、町、商工会、商工会議所、団体会員及び関係団体への文書による周知協力依頼と情報収集を行う。</p>	<p>カ グッドスキルマーク事業の実施について</p> <p>協会会員を中心として案内文書の配布による制度の呼びかけを行った。</p> <p>また、問い合わせのあった技能士等へも継続して事業の周知・助言等を行ったほか、実技指導PR活動及び体験授業実施の際に、ものづくりマイスター等の指導者へも積極的に制度の説明を行い、認知度の拡充を図った。</p> <p>募集期間：令和2年7月16日～12月4日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請予定事業所 10件 <p>(職種：陶磁器製造・畳製作)</p>

(2) ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

区分	実施計画	実施状況
①ものづくりマイスターの開拓	<p>ものづくりマイスター等の認定登録</p> <p>当県においては、離島も多く、各地域で不足しているものづくりマイスター(特に機械加工・機械プラント製図・配管など)、テックマイスター及びITマスターの確保のため、業界団体とのネットワークを活用して制度の周知・広報を行い、候補者の情報収集(掘り起こし)に努める。なお、認定にかかる申請書類については、十分な確認を行いセンターへ提出するなど円滑な事務処理に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりマイスター認定数：8名 ・テックマイスター認定数：1名 ・ITマスター認定数：1名 ・企業・業界団体への訪問活動数：48日(月4回程度) 	<p>ものづくりマイスター等の認定登録</p> <p>ものづくりマイスター等の認定登録については、企業学校等から指導の希望が見込まれる職種の掘り起こしに努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりマイスター認定者数：4名(11月末) 3月末までの追加認定予定者数：5名 <p style="text-align: right;">計9名(3月末)</p> <p>陶磁器製造1名、畳製作1名、配管2名) 紳士服製造1名、機械・プラント製図1名、 建築大工1名、鉄筋施工1名、型枠施工1名</p> <p>(H25年度～R2年度認定者予定者数：142名) (42職種)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テックマイスター認定数：なし ・ITマスター認定者数：なし <p>H25年度～R2年度認定者予定者数：6名 (4職種)</p>

区分	実施計画	実施状況
②ものづくりマイスター等に対する研修について	<p>ものづくりマイスター等に対する研修</p> <p>新たに認定されたものづくりマイスター、ITマスター等に対しては、センターが作成する資料などを基に、実技指導の結果報告の作成方法等も含む、指導技法の習得・向上のための講習会(指導技法講習会)を職業訓練指導員免許保持者も含めて受講参加に向け呼びかけを行う。また、過去3年間に活動実績のないものづくりマイスター等に対してはものづくりマイスターとして活動する意志の確認を行い、活動の意志があるものづくりマイスターについては、最新版のテキストや事例集等による情報提供を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：6月、10月、2月頃を予定 ・規模：年間3回、12人程度を想定 	<p>ものづくりマイスター等に対する研修</p> <p>新たに認定されたものづくりマイスター等に対して指導技法等講習会の開催を8月に予定していたが、県内において感染者が多く発生したため、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「資料配布方式」とし、後日正式に受講頂くことで対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者：2名(11月末) ・受講予定者：2名 合計：4名(3月末)

(3) ものづくりマイスター等の活用に係る業務

区分	実施計画	実施状況
①若年技能者の人材育成に係る、相談・援助について	<p>ア コーナーにおける相談・援助について</p> <p>コーナーの相談窓口コーディネーターを配置し、若年技能者の人材育成に係るコーディネート等を行う。また、ものづくりマイスター、テックマイスター及びITマスターの効果的な人材派遣における派遣先のニーズの把握に努めるため、中央センター作成の技能士活用事例集等での紹介、コーナー作成実績事例集での具体的事例の紹介など、地区別の年間訪問計画を作成し、企業、業界団体、教育機関等へ訪問活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業、業界団体：120件 ・教育機関：24件 	<p>ア コーナーにおける相談・援助について</p> <p>企業、業界団体、教育機関等への訪問活動については、新型コロナウイルス新規感染者数の状況をみて訪問先の地域を選別し、判断のうえ訪問活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業、業界団体等への訪問件数延べ 114件(企業99・団体等2・マイスター等13) ・教育関係機関等への訪問件数延べ 24校 計 138件(11月末)

区分	実施計画	実施状況							
②ものづくり マイスター等 の派遣による 指導の実施に ついて	<p>ア ものづくりマイスター、テックマイスター及びITマスターの派遣対象等について</p> <p>若年技能者の人材育成に取り組む中小企業、業界団体、工業高校等と連携し、技能競技大会競技課題、技能検定試験問題を活用した実技指導を実施する。</p>	<p>ア ものづくりマイスター、テックマイスター及びITマスターの派遣対象等について</p> <p>中小企業、業界団体、工業高校等からの要請を受けて、ものづくりマイスター、ITマスターを派遣し実技指導を行った。</p>							
		計画（延べ数）			実施状況（延べ数）				
指導者		日数	派遣人数	受講者数		日数	派遣人数	受講者数	社・校
ものづくりマイスター派遣 （企業・団体）	90	99	315	4月～11月	50	51	133	19	
				12月～3月	40	47	99	16	
				年度末	90	98	232	35	
ものづくりマイスター派遣 （工業・農業高校）	60	87	1,020	4月～11月	20	35	357	15	
				12月～3月	25	27	444	14	
				年度末	45	62	801	29	
ITマスター派遣 （企業・団体）	2	2	6	4月～11月	0	0	0	0	
				年度末	0	0	0	0	
ITマスター派遣 （高校等）	6	6	42	4月～11月	3	3	112	1	
				年度末	3	3	112	1	
テックマイスター派遣 （企業・団体）	4	4	12	年度末	0	0	0	0	

区分	実施計画	実施状況
<p>③「目指せマイスター」プロジェクトについて</p>	<p>ア ものづくりの魅力発信について 小中学校の児童・生徒及び教師並びに保護者を対象として、ものづくりの魅力発信事業を実施する。</p> <p><u>(ア) 小中学校等の授業等への講師派遣</u> 小学校2校×受講者数20名＝40名 中学校8校×受講者数90名＝720名 ・活動数：760人日・派遣人数：80名</p> <p><u>(イ) ものづくりマイスターが働く事業所等での見学会の実施</u> ・小学校2校×受講者30名 ・ものづくりマイスターの活動数：60名 ・ものづくりマイスター派遣人数：2名</p> <p><u>(ウ) 学校の教師・保護者を対象としたものづくりの魅力講座等への講師派遣</u> ・教師への講座：10校、30名 ・保護者への講座：3校 30名 ・活動数：60人日・派遣人数：10名</p> <p>イ「ITの魅力」発信について 小中学校の児童・生徒を対象に、情報技術に関する興味を喚起するとともに、情報技術を使いこなす職業能力の付与が実現できるよう、ITマスターによる講義・実技体験を実施する。 ・学校数：1校 受講者数30名 ・ITマスターの派遣人数：3名</p>	<p><u>(ア) 小中学校等の授業への講師派遣</u> ・小学校7校、中学校6校、757名(11月末) ・小学校10校、中学校8校、1,257名(3月末) ・ものづくりマイスターの活動数：1,257人日 ・職種数：9職種(和裁・建築大工・広告美術仕上げ・陶磁器製造・畳製作・建築板金・左官・造園・配管) ・ものづくりマイスターの派遣人数：77名(11月末) ・ものづくりマイスターの派遣人数：118名(3月末)</p> <p><u>(イ) ものづくりマイスターが働く事業所等での見学会の実施 (今後実施予定)</u> ・小学校2校、183名(2月予定、陶磁器製作) ・ものづくりマイスターの活動数：183人日 ・ものづくりマイスターの派遣人数：2名</p> <p><u>(ウ) 学校の教師・保護者を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣</u> ・小学校7校、中学校6校、教師73名(11月末) ・小学校10校、中学校8校、教師103名、保護者178名(3月末) ・職種については(ア)と同様</p> <p>イ 「ITの魅力」発信について ・協会HPでの掲載及び小中学校への郵送による案内を行ったが実施希望なし。</p>

区分	実施計画	実施状況
	<p>ウ その他、若年者に対する各種事業への支援 地域のサポートステーションから、ものづくりマイスターの派遣要請等があった場合には支援に応じる。</p> <p>エ ものづくりマイスターの働く現場での職場体験実習の実施 小中学校等の児童・生徒を対象に、ものづくりマイスターの働く職場において、職場体験実習を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校数：3校×2名×3日間 ・受講者数：約18名 ・活動数：18人日 ・派遣人数：9名 	<p>ウ その他、若年者に対する各種事業への支援 地域のサポートステーションへの講師派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要請なし <p>エ ものづくりマイスターの働く現場での職場体験実習の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施希望なし <p>(新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、学校での職場体験実習が実施されていない為。)</p>

～新型コロナウイルス対策について～

「ものづくりマイスター等の活用業務の実施に関する新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」(厚生労働省)及び新型コロナウイルス感染状況を踏まえて下記の対策を取ることとした。

- ① 事業所訪問については、前週2週間の新規感染者数が増加傾向にある地域を外すなど、感染状況をみて地域を選んで訪問する。
- ② 実施先及び指導者への依頼事項として、各決定通知を送付する際に「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」(別添参照)を添付し、感染拡大防止措置への協力と指導者、指導を受ける企業や学校等の会場での対応など、留意点を事前にお願ひする。
- ③ 実技指導、体験授業の実施会場は、通常の教室のほか、体育館や特別教室の使用、また企業においては食堂なども利用することにより、「密」にならない様、配慮をお願ひする。
- ④ 指導者による製作実演などを行う際、生徒と指導者との間隔及び生徒間の間隔を保つ事や講習実施途中に休憩をいれて、部屋の換気、手指の手洗い、アルコール消毒などをスケジュール等へ明記し、感染防止策へのお願ひをする。

(4) 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営について

区分	実施計画	実施状況
① 連携会議の設置	<p>本事業をより効果的に推進するため、地方公共団体、経済団体等をメンバーとした「地域連携会議」を設置する。</p> <p>構成団体：13団体（予定）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携会議 開催回数：2回 ・構成委員：13団体 長崎労働局、高齢・障害・求職者雇用支援機構長崎支部、長崎県雇用労働政策課、長崎県教育庁義務教育課、長崎県教育庁高校教育課、長崎県立長崎高等技術専門学校、長崎県立佐世保高等技術専門学校、長崎県産業振興財団、長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会、長崎県中小建設業協会、長崎県技能士会連合会
② 運営について	<p>開催は年2回実施（5月上旬及び12月中旬を予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回議題：令和元年度事業実績報告、令和2年度の実施にあたっての連携協力の在り方の方針、事業推進計画を策定し決定。 ・第2回議題：令和2年度事業実施状況及び次年度に向けた改善事項等の報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日及び議題 【第1回】5月書面決議にて開催 議 題：①令和元年度実績結果報告 ②令和2年度事業推進計画 【第2回】参加予定者：13名 開催日：12月11日 開催場所：セントヒル長崎 議 題：①令和2年度実施状況報告（3月末見込含む） ②意見交換

(5) 全国斉一的な事業展開

区分	実施計画	実施状況
1. 全国会議の開催等によるセンター・コーナー間の連携の強化等	<p>センターとコーナーが密接に連携し、円滑に全国斉一的な事業展開を図るため、全国会議やブロック会議等の参加により、事業方針の確認・徹底、実務ノウハウの向上・共有等を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国会議、九州ブロック会議等への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ① 全国会議 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催は未定。 ② 九州ブロック会議 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書類送付方式へ変更(10月開催済)

(6) 活動目標及び成果目標

項 目	目標数	11月末 実績	3月末 予定実績
①ものづくりマイスター認定数(人)	7人	4人	9人
②ものづくりマイスター活動数(人日)	2,233人日	1,320人日	2,756人日
③ものづくりマイスター派遣人数(ポイント)	175P	160.5P	257.25P
④ものづくりマイスター派遣先企業・団体数(事業所)	13事業所	5事業所	11事業所
⑤ものづくりマイスターの実技指導を利用した企業・業界団体又は教育訓機関の満足度(%)	90%	100%	—
⑥ものづくりマイスターの実技指導の内容を理解し今後に生かせるとした訓練生の割合(%)	90%	100%	—
⑦ものづくりマイスターの授業等への講師派遣を利用した学校の満足度(%)	90%	100%	—
⑧ものづくりマイスターを活用した企業又は業界団体が技能検定又は技能競技大会を人材育成に活用する契機となった割合(%)	90%	100%	—
⑨地域における技能振興事業の参加者の満足度(%)	90%	100%	—
⑩ITマスター認定数(人)	1人	0人	0人
⑪ITマスター活動数(人)	78人日	112人日	112人日